

プランナーってなーに？

どうも、しまだしんすけです。

この資料は、「事業プランナーとは何か？」というレポートの抽象度を下げて解説したものです。

社会学者の加藤秀俊さんが日本語は日本人だけでなく、外国の方も日本語を勉強し、使っている人もいるので、よりよい日本語ユーザーになりましょうよ的なことを言っている。

漢字を少なく、敬語や文法なども細かく気にしない、、コミュニケーションのツールとして、日本語を上手に使おうというメッセージです。

というわけで、日本語を勉強している外国人の方にも“伝わる”ように翻訳していこうと思います。

それでは、はじめましょう！

プランニングっていうのは、
もやもやしたアイデアを
カタチにすること

プランナーっていうのは「プランニング」をする人のことです。

プランニングというのは、もやもやしたアイデアをカタチにすること。

アイデアってわかりますか？

こうなったらいいなー！

こんなことあったらおもしろいかも！！

これとこれが組みあわさったらみんなおどろくはず！！

なんてあたまの中でぼんやり考えることを

「アイデア」

って言うんです。

例えば、近くのレストランはいつもおいしいご飯をだしてくれるのに、お客さんが少ない、こうすればもっとお客さん入るんじゃないかなーとか

ここの遊園地にあそこのお花教室でつくったお花を飾ったらもっとお客さんきてくれるかも、、、とか、

日本で人気のあるマンガを外国のことばになおしてインターネットをうまくつかえればもっと広まるぞ、、、なんていうこと。

考えていてワクワクしてたのしいことをアイデアって言うんです。

だけど、このワクワクをどうやってやったらいいかわからない。

たのしいはずだし、みんなも喜ぶだろうけど、あたまの中で広がるばかりで、なかなかカタチにできない。

そこでプランナーさんの登場です。

「どうしたんだい？」

と言って、あなたの考えていることをあなたにあわせていっしょに考えてくれ

る。

「これはね、こことここを組み合わせ、これをあそこにもっていけばもっとキレイになるよ。それにね...」

こんなふうに、あなたのあたまの中を目の前に描いてくれます。

それだけではありません。

プランナーさんは今までいろんな人のあたまの中をみてきて、アイデアをカタチにするお手伝いをしてきたから、あなたが見えていない部分もみてくれます。

「ここにはこんな色はどうか、これをつけてみてもおもしろいよ、こうすればもっとみんなは喜ぶし、あっ！と、おどろくと思うよ。どうだい？」

こんなふうにあなただけの絵をえがいてくれるのです。

あなたが世の中をもっとよくしたいと考えていることやたくさんの人が喜ぶんじゃないかな、と思っている事をあなたにあわせていっしょに考えてくれるのがプランナーさんです。

それってコンサルタントや マーケッターとどうちがうの？

なんて思うかもしれませんがね。

コンサルタントやマーケッターとプランナーが大きくちがうのは、止まっているか動いているかのちがいです。

コンサルタントさんやマーケッターさんは止まっているから、右をみても左をみてもいつも同じ風景。

「目の前に池があるから、お魚のつり方をおしえるよ
かわりにあとでジュースをごちそうしてね！」

なんてよく言います。

「え？なんでお魚とれないの？」

ボクはとれたからうまくいかないのはおかしいよ！」

と言います。

いつも同じところにていつも同じ事をしているから、違いに気づきにくいので
す。

そんなときプランナーさんは、、、

「どうしたんだい？向こうにりんごがなっていたから、

それを食べにいこうよよ。」

といってあなたを別なところにつれていってくれます。

いつも動いていて、いろんな風景をみているから、あなたにあわせたアドバイ
スをくれますし、あなたが知らない楽しいところも教えてくれます。

コンサルタントさんやマーケッターさん、プランナーさん、、、みんなおなか
いっぱいになる方法を教えてくれるんですけど、

止まっているか・動いているかでこんなに違うんですね。

あなたにはどちらの方があいますか？

あなたにぴったりよりせい、
いっしょに新しいワクワクを世の中に届ける。
それがプランナーなのです。

コンサルタントやマーケッターはいつも同じところにおいて、同じ方法をためしている。

ひとつの風景しかみていないから、ほかの世界に気づかないこともおおい。

それに比べて、プランナーはいつも動いていて、いろんな世界をみているから、あなたに新しいことを教えてくれる。

あなたが気づいていないあなた自身のよさやあなたができること、できないこと、今やるべきこと、やらないほうがいいこと、、、すべて理由をつけて教えてくれます。

みんながなるほどーという理由があって、ひとつひとつがつながっていて進むべき方向も教えてくれる。

それがプランナーなんです。

では、プランナーにはどんないいことがあるの？
って思うかもしれないので、紹介しますね。

僕なりにまとめてみましたら、この3つにおさまりました。

1. 1人でたくさん感謝とお礼がもらえます。
（収入の道がたくさんあります）

ふつう、ビジネスってひとつもっておわりじゃないですか？

でも、プランナーっていうのは、アイデアをカタチにするひとだから、同時にいくつものチームに入れる。

ということは、おおくのしゅうにゅうの道があるということなんですね。

ひとつだけの収入のみちですと、なんかあったときに不安になりませんか？

それがプランナーになれば、なんかも何十個も収入の道ができるから、すごく安定感があるし、安心感があるんですね。

また、自分の時間やカラダをたくさんつかうわけではなく、おもしろいことをまとめて、みんながすすむ道をおしえる役割だから、

いくつもの「おもしろいこと」にとりくめます。

たくさんの人から感謝とお金をもらえるのがプランナーなんです。

2. 好きなことを仕事（ビジネス）にする人生を送れる。

ほとんどの人は自分の好きなことはなかなか仕事にならないと考えていますよね。

でも、プランナーなら好きなことを仕事にすることができるんです。

こうなったらもっとおもしろいのにーっていうワクワクをもっと大きくしていく人だから、いつも楽しい仕事ばかり。

仕事だけでなく、自分の人生もカタチにできるのもプランナー。

わかりやすく言うと「なりたい自分に自分でなれる」ということです。

3. 人にビジネスを教えることができる。

プランナーはいつも動いていて、いろんなチームに入っていますよね。

なので、たくさんの経験をします。

たくさんの発見をします。

だからこそ、みんなが気づかないおもしろい組み合わせを思いついたり、新しいものを生み出せたりできるのです。

そして、いつもあなたの目線であなた見えていないことを教えてくれるので、あなたに新しい考えかたや楽しみ方を教えてくれます。

そうです、いろんな世界をみてきているので、いろんなことを教えてあげる事ができるのです。

そして、教わった方もワクワクをもっと大きく広げていき、また次の人にアイデアをカタチにする「プランニング」を教える、、、そして、次の人もその次の人に教えていく。

こうやって世界がよりよくなっていく。

その担い手がプランナーなのです。

...

この3つがプランナーのメリットでしょうか。

あなたの活動の何かのきっかけになればうれしいです。

それでは、このへんで。

ありがとうございました！

しまだしんすけベ

しまだしんすけベ

1980年 栃木県生まれ

ギター上達法、インターネットツール、サッカー・フットサル上達法などといった教材のコピーライティングやプロモーションを手がけ、販売した商品は軒並み某大手ASPのランキングトップ10入りするほど大ヒット。

わずか100リストで100万円以上の利益を上げたり、アップセル成約率80%を超えるオファーを出したりなど、常にネットビジネス界の常識を超えた実績を出してきた。

中には3000万円以上売上げた商材もあり、現在も多種多様なジャンルの専門家のプロモーションを手がけている。

さらに、松岡正剛が所長を務める編集工学研究所のWEBプロモーションのプランニングや少年サッカークラブの親子教育講座の仕組みづくりの手助けなどオフライン活動も行う。

また、事務所を構えないスタイルにこだわっており、北海道から沖縄まで家族と旅行をしながらビジネスをするフリーランスな生活を送っている。

